

平成29年度北大史学会大会

2017年7月29日（土） 11：00～19：00

北海道大学文系共同講義棟 1階 文系6教室

I 午前の部 研究報告（11：00～12：20） *各報告と質疑40分

① 宮本 花恵（日本史学）

「龍神信仰と貞伝 ―有珠山と津軽海峡の民衆世界―」

② 田村 理（西洋史学）

「「国際奴隷貿易廃絶協定」をめぐる民衆政治学
―1814年夏のリヴァプール住民集会の分析をもとに―」

II 午後の部 講演（13：30～16：20） *各講演60分＋質疑20分

① 津田拓郎（北海道教育大学教育学部旭川校准教授） 13：30～14：50

「カロリング期フランク王国における「カピトゥラリア」とは何か
―西欧初期中世研究における分析概念の見直しに向けて―」

② 官田光史（北海学園大学法学部准教授） 15：00～16：20

「〈危機〉をめぐる学知と政治 ―法学者・大串兎代夫の伝記的考察―」

III 北大史学会総会（16：30～17：00）

IV 懇親会（17：00～19：00）人文・社会科学総合教育研究棟（W棟）5階501号室